

# 議会だより



## 第64号の掲載内容

- 第4回定例会の概要…………… 2 P～ 3 P
- 委員会の活動…………… 3 P～ 5 P
- 議員全員協議会の協議内容…………… 5 P
- 議会の行事…………… 6 P

1月9日総合体育館において鹿部町芸術鑑賞会「Shikabe Winter Concert」が開催され、ズーラシアンブラス、函館ドルフィンズ、鹿部中学校吹奏楽部の演奏が披露されました。

中学校吹奏楽部の部員は、様々な舞台で活躍する楽団との共演に緊張しながらも普段以上の力を発揮していました。

# ～平成27年第4回定例会～

平成27年第4回定例会は、12月10日に招集され会期を2日間と決め町長が行政報告を行いました。今定例会での一般質問の提出はありませんでした。また、補正予算1件、※発議1件、その他議案8件の審議を行い、発議は賛成4、反対5で否決となり、その他9議案は原案のとおり可決され、会期を1日残して閉会しました。なお、審議された議案の主な内容は、下記のとおりです。

## 主な内容

### ～歳出～

○ふるさと納税関連費用

3,798万円の追加

○冬期間の増嵩経費に対する特別扶助

202万3千円の追加

### ～歳入～

○ふるさとしかべ応援寄附金

5,000万円の追加

## 条 例

◆道の駅しかべ間歌泉公園の設置及び管理に関する条例の制定について

平成27年11月5日付けで道の駅に登録された「道の駅しかべ間歌泉公園」の平成28年3月18日開業(予定)に伴う施設の設置及び管理に関する基準を定める条例の制定です。

◆鹿部町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

道の駅しかべ間歌泉公園の設置及び管理に関し、意見等をいただくための組織「道の駅しかべ間歌泉公園運営協議会」を設置することに伴い、地方自治法の規定に基づき、非常勤の特別職に本協議会委員を追加する改正です。

◆鹿部町職員に対する寒冷地手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

職員に支給する、地域の寒冷及び積雪の度合いを勘案し、地域に応じて規定さ

れた額を支給する寒冷地手当の額を地域区分ごとに規定する改正を行うもので、本町は渡島・檜山地域が属する3級地に該当し、今までの地域以外で従事する職員がいなかったことから地域区分をなくした条例としていましたが、2級地に該当する札幌市の北海道庁へ職員を派遣していることに鑑み、新たに地域の区分と額を規定する改正を行い、地域に応じた手当を支給する改正です。

◆鹿部町債権管理条例の制定について

地方自治法に規定される債権、具体的には町税や使用料等の「金銭の給付を目的とする町の権利」において、債権管理の在り方、債務者の情報共有及び債権の放棄等について、町として統一的な管理、適正化を図り、町民負担の公平化を確保するための条例を制定するものです。

◆鹿部町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法施行規則等の一部を改正する省令が平成27

年9月30日に公布されたことに伴い、本条例を改正するもので、主な改正内容は、平成28年1月からのマイナンバーの運用開始に係る個人番号及び法人番号を有する特定の個人及び法人その他の団体の識別規定を盛り込む改正です。

◆鹿部町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

平成27年10月に施行された「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき本条例の一部を改正するもので、内容は、平成28年1月からのマイナンバーの運用開始に伴い、国民健康保険税の減免申請における申請事項に個人番号を追加する旨の改正を行うものです。

◆鹿部町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

東日本大震災の被災地である福島県の復興及び再生を一層推進するための福島復興再生特別措置法の一部が平成27年5月に改正されたことに伴い、本条例の一部を改正するもので、内容

ことによるものです。

### 発議

※発議とは、議員の権限のひとつで、一定の賛成者とともに文書で議案等を提出することができるものです。(議案提出権)

## 補正予算

は、同特別措置法における「特定帰還者」を入居者資格の特例とする改正条文の追加により本条例で引用している部分を改正するものです。

### ◆平成27年度鹿部町一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ5162万9千円を追加し、予算総額を29億8630万9千円としました。

内容は、ふるさと納税の寄附件数増加に伴う関連費用の追加と、低所得者世帯への負担軽減を行う特別扶助の追加が主なものです。

## その他

### ◆工事請負契約の締結の議決事項の変更について(しかべ間歌泉公園周辺整備工事(その3))

駐車場を含めた外構工事で、バイクによる来園者に対応するため、駐車場の一部をバイクが駐車可能な施工とする設計変更が生じた

### ◆鹿部町飲酒運転根絶に関する条例の制定について

飲酒運転による死亡事故が、社会問題となつてい中で、家庭や職場、地域全体で飲酒運転を根絶する機運を高めて定着させるための施策を町が講じ、飲酒運転をする恐れがある人に町民が声を掛けるなど交通安全教育や広報活動の諸施策を推進する内容で、盛田議員ほか賛成議員3名から議案の提出がありました。質疑では、議会提出が開会3日前で議員問や町との事前調整がなかったことから、「道条例と重なるのは」「事前に町や町民、議員全員で話し合い、研究することが必要ではないか」等の質問があり、賛成4、反対5で否決となりました。

## 総務経済常任委員会 所管事務調査

### ◆総務経済構成委員

- 委員長 佐藤 頼幸
- 副委員長 川村 裕司
- 委員 船橋 敦子
- 委員 吉 英樹
- 委員 竹ヶ原公勝

### ◆調査事項

ひょうたん沼公園の現状について

### ◆調査年月日

平成27年11月2日

### ◆調査方法

担当課より提出された関係資料に基づき説明を受け、現地調査を実施した。



現地視察状況

### ◆調査結果

鹿部町で管理する当公園は、都市公園の都市計画区域外の特定地区公園「カントリパーク」(徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離1kmの範囲内で面積4ha以上を標準とする。)となっており、面積は4.9haである。

入込数は、平成25年度6,737人、平成26年度5,610人となっており、平成27年度も減少傾向になる見込みである。

今回の調査では街灯の錆や木造手摺等の塗装、遊歩道の砂利の糊付け及び沼周辺のススキの草刈等改善が必要な点は見られたが、全体的には綺麗に整備されていたため、今後も丁寧な整備を継続し、入込数も減少傾向にあることからより有効利用できるような活用方法の展開を望むものである。

平成8年度から平成12年度までの5か年計画で整備を行い、総工費は3億700万2千円となっている。整備内容は、エントランス公園に続く、でこぼこ広場、滝の広場、沼の周りに沿う木造デッキ、展望の広場、散策路、トイレ、四阿ベンチ等を整備し、さらに四季折々の樹木や植物の植栽を行っている。

追加整備では、平成13年度に園名看板の設置、平成24年度に各樹木剪定や園路の造成、平成26年度からはアジサイの植栽を3か年計画で行い、今年度は、アジサイの場所に沿ってツツジの移植を実施している。保守経費は、鹿部公園と併せた経常経費が約1千万円となっている。



現地視察状況

# 委員会の活動

## 民生文教常任委員会 所管事務調査

### ◇民生文教構成委員

委員長 盛田 鐵次  
副委員長 朝井 翔二  
委員 浦 梅吉  
委員 中川 一  
委員 野田 重毅

### ◇調査事項

人口動向について

### ◇調査年月日

平成27年11月12日

### ◇調査方法

担当課より提出された関係資料に基づき説明を受け、調査を行った。

### ◇調査結果

当町の人口は、昭和60年の国勢調査の5,107人をピークに年々減少が続くなか、大和リゾート地区の人口増加によって町全体の人口が緩やかな減少傾向にあったが、近年は大和リゾート地区の人口も減少傾向にあり、全体的に少子高齢化による自然減によって人口減少が加速している。また、社会減が追い打ちをかけている。

平成11年では15歳未満の年少人口が867人、65歳以上の老年人口が815人

でほぼ1対1の割合となっていたものが、平成26年では年少人口が431人、老年人口が1,428人となり15年間で年少人口は半分に減少、老年人口が約1.6倍に増加していることから、少子高齢化が進んでいる状況にある。

また、学校基本調査による園児・児童生徒の人数等では、平成27年の中学校の生徒数が89名で、29年前の昭和61年と比較すると約3分の1になっており、少子化が年々進んでいることが読み取れる。

平成23年から26年までの4年間では、平成25年の減少幅が大きく、死亡者が64人、出生が23人で41人の減転出者が225人に対して転入者が108人で117人の社会減となっており、全体で158人の減少となっている。

本年11月1日時点の人口については、4,137人で、前年から1000人程減少している状況であり、平成25年に近いペースで減少している。

これら人口減の要因の一つである転出の内訳は、離

婚・婚姻、高校進学、仕事関係、就職、高齢による施設入所等が考えられる。人口減対策については、まち・ひと・しごと創生法により、国、都道府県と市町村が一体となって取り組むことになり、当町においても総合戦略や人口ビジョン等を策定することから、今後、人口増加への効果的な対策が講じられることを望むものである。



調査風景

## 観光開発特別委員会

### ■第3回観光開発特別委員会

#### 会

冒頭に、しかべ間歇泉公園の道の駅登録について、国土交通省から平成27年11月5日正式に発表があった旨報告を受けた後、次のとおり協議を行いました。

#### ・開催月日

平成27年11月25日

#### ・内容

①平成27年第2回観光開発特別委員会における確認・検討事項について  
前回開催された、観光開発特別委員会において、確認、検討が必要とされた事案の結果について次のとおり説明がありました。

道の駅しかべ間歇泉公園の年末年始の休業日について、来年度以降、営業テストを重ねたうえで確定していくこと、入園料及び施設使用料の收受を将来指定管理者制度を活用した場合に指定管理者に收受させること、入湯税の納税について、鹿部町税条例において、共同浴場または一般公衆浴場に入湯する者に対しては、



しかべ間歇泉公園周辺

入湯税を課さないこととなっており、当該施設は、共同浴場に含まれるものとして、自転車、バイク用の駐車場を設けること、以上4件について説明されました。

②道の駅しかべ間歇泉公園  
開業に伴う路線バスの延  
長について

しかべ間歇泉公園周辺整備に当たり、二次交通の取組として、観光客等の異動手段の確保のため、現在運行している函館バスによる路線バスの始点終点箇所を既存の鹿部出張所から新たな交流拠点道の駅しかべ間歇泉公園まで区間延長したいという旨について説明があり、了承しました。

今後も継続して特別委員会を開催し、鹿部町の観光振興の推進をより一層図るため、協議を重ねて参ります。



## 議員全員協議会

■第3回議員全員協議会

・開催月日

平成27年11月25日

・内容

鹿部町まち・ひと・しごと創生総合戦略等の素案について

国が「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、2060年に1億人程度の人口を確保するという長期ビジョンとそれを実現するための総合戦略を策定したことを受け、地方では、国が策定した長期ビジョン、総合戦略を勘案し、各地域の動向を踏まえた人口ビジョンと地方版総合戦略の策定が求められていることから、本町においても「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口ビジョン及び総合戦略を策定するに当たり意見等を求めるため、町長を本部長として課長職全てが参画する「鹿部町まち・ひと・しごと創生本部」で作成された素案が示され、協議しました。



# 議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は、  
**3月上旬に**  
開催される予定です。

～傍聴手続きは簡単です～

傍聴席の入り口にある傍聴人名簿に住所と氏名を記入するだけです。



平成27年11月～平成28年1月 本会議及び各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席、△は遅刻・早退、―は該当なし)

会 議	竹ヶ原公勝	浦梅吉	吉英樹	朝井翔二	盛田鐵次	野田重毅	川村裕司	船橋敦子	佐藤頼幸	中川一
総務経済常任委員会所管事務調査 (11/2)	×	―	○	―	―	○	○	○	○	―
民生文教常任委員会所管事務調査 (11/12)	―	○	―	○	○	○	―	―	―	×
平成27年第3回観光開発特別委員会 (11/25)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年第3回議員全員協議会 (11/25)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (12/7)	○	○	―	―	―	○	○	―	○	―
平成27年第4回定例会 (12/10)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (議会だより編集) (1/13)	○	○	―	―	―	―	○	―	○	―

## 議会の行事

### 11月

- 2日 総務経済常任委員会所管事務調査 (全委員及び議長)
- 3日 おおさか誠二衆議院議員政経セミナー (議長)
- 9～11日 渡島町村議会議長会行政視察及び町村議会議長全国大会 (議長)
- 12日 民生文教常任委員会所管事務調査 (全委員)
- 25日 第3回観光開発特別委員会 (全委員及び議長)  
第3回議員全員協議会 (全議員)
- 26～27日 北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会及び北海道町村議会議事会 (議長)
- 27日 第3回南渡島消防事務組合議会定例会 (関係議員)

- 3日 第2回鹿部町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議 (関係議員)
- 7日 議会運営委員会 (全委員)
- 10日 第4回定例会 (全議員)
- 13日 北海道新幹線木古内駅見学会(議長)
- 17日 第3回社会福祉法人渡島福祉会理事会 (議長及び関係議員)

### 1月

- 2日 鹿部消防出初式 (議長ほか議員)
- 13日 議会運営委員会 (全委員)
- 19日 議会運営委員会 (全委員及び議長)  
第1回臨時会 (全議員)
- 20～21日 渡島・檜山町村議会議長研修会 (議長)
- 28日 北海道新幹線開業試乗会 (議長)
- 29日 町内会長交流会 (議長)

### 12月

- 3日 長谷川岳参議院議員国政報告会 (全議員)